

秩父地区総合技術高校準備委員会

報告書

平成15年3月

# 目 次

ページ

1	秩父地区総合技術高校設置の基本的枠組み	1
2	学校像、育てたい生徒像	1
3	教育課程の基本方針	2
4	設置する学科	2
5	設置教科・科目等	4
6	施設・設備	5
7	特長	6
	参考	6

## 資 料

1	秩父地区総合技術高校準備委員会の審議経過	7
2	秩父地区総合技術高校準備委員会専門部会の審議経過	7
3	新校準備委員会設置要綱	8
4	秩父地区総合技術高校準備委員会委員名簿	10
5	秩父地区総合技術高校準備委員会専門部会部会員名簿	11

## はじめに

県教育委員会は、平成13年3月に策定した「21世紀いきいきハイスクール推進計画」の中で、生徒数の減少を踏まえ、県立高校の活性化・特色化を図り、各学校をいきいきとさせていくため、県立高校の教育内容の充実を図るとともに、県立高校の再編整備を進めながら、彩りゆたかな高校づくりを推進する方向性を示しました。

この方針に基づき、平成14年1月には、平成15年度までに再編整備に着手する計画を「21世紀いきいきハイスクール前期再編整備計画」として策定しました。

この計画の中で、秩父農工高校と秩父東高校の統合により、秩父地区総合技術高校を平成17年度に設置することが示されました。

これを受け、秩父地区総合技術高校準備委員会は、専門部会に対し、教育内容の専門的な事項の検討を委ねながら、統合により設置される学校の基本的な枠組みなどについて、検討を進めてまいりました。

この報告は、その検討結果をとりまとめたものです。

## 1 秩父地区総合技術高校の基本的枠組み

### (1) 秩父地区総合技術高校の設置の目的

秩父地区総合技術高校は、秩父の産業や特色を生かした内容を学習に取り入れ、学科の枠をこえた履修を可能にするなど、柔軟な学習システムを目指し、時代の変化や技術の複合化に対応する総合技術高校として設置するものとする。

### (2) 秩父地区総合技術高校の設置

秩父地区総合技術高校は、秩父農工高校と秩父東高校を統合し、両校のこれまでの教育活動を踏まえた総合技術高校として設置する。

### (3) 設置場所

秩父市大字大野原2000番地（現秩父農工高校）に設置する。

### (4) 課程・学科

全日制課程の農業に関する学科、工業に関する学科、家庭に関する学科とする。

### (5) 学校規模

農業に関する学科120人、工業に関する学科120人、家庭に関する学科80人の3学科合わせて各学年320人、合計960人の規模を想定する。

### (6) 開校予定年度

平成17年度を開校予定とする。

## 2 学校像、育てたい生徒像

### (1) 学校像

学校像は、秩父地区総合技術高校の設置の目的と再編整備対象校のこれまでの取組を踏まえ、次のとおりとした。

時代の変化や技術の複合化に対応し、生徒の学習ニーズに柔軟に応えることができる学校

個性を尊重し、地域に貢献するグローバルな視野を持ったスペシャリストを育成する学校

秩父の産業や特色を生かし、地域との連携を図る学校

## (2) 育てたい生徒像

育てたい生徒像は、学校像や再編整備対象校のこれまでの取組などを踏まえ、次のとおりとした。

目的意識を持って学習に取り組み、自分の進路希望を実現できる生徒  
社会人としての自覚を持ち、地域から信頼される生徒

## 3 教育課程の基本方針

教育課程の基本方針は、秩父地区総合技術高校の設置の目的、学校像、育てたい生徒像等を踏まえ、次のとおりとした。

基礎・基本を重視し、ものづくりの楽しさを教えるとともに、専門的技術の確実な習得を図る。

時代の変化や技術の複合化に対応した教育課程を編成する。

福祉、情報、環境、国際理解など、社会の変化に対応した課題を取り扱う。

自己の特性や進路等に応じ、学科の枠をこえた履修を可能とする総合選択制を導入する。

キャリアガイダンスを充実させ、職業観の育成を図る。

資格取得などを奨励し、学習への動機付けを図る。

秩父の産業や特色を生かし、地域と連携した教育を充実させる（インターンシップ（就業体験）、地域との交流、専門家の活用等）。

## 4 設置する学科

### (1) 設置する学科

設置する学科は、「21世紀いきいきハイスクール前期再編整備計画」や再編整備対象校の学科等を踏まえ、次のとおりとした。

【農業に関する学科】〔農業科、森林科学科、食品化学科〕

【工業に関する学科】〔電気科、機械科、電子機械科〕

【家庭に関する学科】〔ライフデザイン科、フードデザイン科〕

各小学科名は仮称である。

(2) 各学科の目標等

各学科の目標は、教育課程の基本方針にある、「基礎・基本を重視し、ものづくりの楽しさを教えるとともに、専門的技術の確実な習得を図る」や各学科での学習を通して期待される能力や態度などを踏まえ、次のとおりとした。

想定進路については、各学科の学習を通して、どのような分野への進路が想定されるかを示した。

	学 科	目 標	想定進路
農業に関する学科	農 業 科	農作物の栽培管理、生物学、農作物の流通に関する知識と技術を習得させ、農業経営、農業関連産業、農作物の流通に係わる業務に従事する技術者として必要となる創造的な能力と実践的な態度を育てる。	製造・技術分野、農業系専門分野、サービス分野等への就職 理工系・文系の大学、短大、専門学校への進学
	森林科学科	森林の育成、保護、森林資源の利用、森林土木、測量、森林緑地環境の保全及び森林経済に関する知識技術を習得させ、森林、緑地環境、土木に係わる業務に従事する技術者として必要となる創造的な能力と実践的な態度を育てる。	
	食品化学科	食品の成分、製造及び流通に関する基礎的、基本的な知識と技術を、実験・実習を通して習得させ、将来食品産業及びこれに関する業務に従事する優れた技術者として必要となる創造的な能力と実践的な態度を育てる。	
工業に関する学科	電 気 科	電気に関する基礎的・基本的な知識や実習を通じて技能・技術をマスターさせ、産業界で活躍できる技術者として必要となる創造的な能力と実践的な態度を育てる。	製造・技術分野、工業系専門分野、技術系サービス分野等への就職 理工系の大学、短大、専門学校への進学 高等学校専攻科への進学
	機 械 科	産業界の中核である機械工業に関する基礎的・基本的な知識・技術・技能の習得に重点を置くとともに、時代の進展に応じた先端的技術についても学習し、広範な産業界の諸分野で活躍する技術者として必要となる創造的な能力と実践的な態度を育てる。	
	電子機械科	あらゆる産業の基礎であるハードウェア(機械系・電気系)、ソフトウェア(情報系)、生産システム(機械系)、制御技術(制御系)の各分野を学習し、時代のニーズに応える技術者として必要となる創造的な能力と実践的な態度を育てる。	
家庭に関する学科	ライフデザイン科	食物・被服・保育・家庭看護・福祉など彩り豊かな生活環境を創造するための幅広い知識と技術を学び、時代の進展にふさわしい教養と感覚を身に付けた人材として必要となる創造的な能力と実践的な態度を育てる。	製造・技術分野、家庭系専門分野、サービス分野等への就職 文系・理工系の大学、短大、専門学校への進学
	フードデザイン科	食物調理に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、食生活の充実向上を図る人材として必要となる創造的な能力と実践的な態度を育てる。 調理師免許が取得可能な教育課程の編成について、今後検討する。	

## 5 設置教科・科目等

秩父地区総合技術高校は、農業に関する学科、工業に関する学科、家庭に関する学科をもつ総合技術高校であり、これらの学科の教科・科目等の構成と設置する教科・科目等は、次のとおりとした。

### (1) 教科・科目等の構成

教科・科目等の構成は次のとおりである。

#### ア 教科・科目

- ・普通科目（必履修科目）
- ・専門科目（原則履修科目・各学科における専門科目）
- ・選択的に履修できる科目（普通科目・専門科目）

#### イ 総合的な学習の時間

#### ウ ホームルーム活動

### (2) 設置する教科・科目等

設置する教科・科目の例は、次のとおりとした。設置する教科・科目の例は、平成11年3月告示の高等学校学習指導要領に基づき設定した。今後、この例を参考に教育課程を編成する。

#### ア 学習指導要領に示された必履修科目

教科	科目
国語	国語表現 及び国語総合のうちから1科目
地理歴史	世界史A及び世界史Bのうちから1科目並びに日本史A、日本史B、地理A及び地理Bのうちから1科目
公民	現代社会又は倫理・政治・経済
数学	数学基礎及び数学 のうちから1科目
理科	理科基礎、理科総合A、理科総合B、物理、化学、生物及び地学 のうちから2科目（理科基礎、理科総合A及び理科総合Bのうちから1科目以上を含むものとする）
保健体育	体育及び保健
芸術	音楽、美術、工芸及び書道 のうちから1科目
外国語	オーラル・コミュニケーション 及び英語 のうちから1科目
家庭	家庭基礎、家庭総合及び生活技術のうちから1科目
情報	情報A、情報B及び情報Cのうちから1科目

#### イ 原則履修科目

- ・農業に関する学科...「農業科学基礎」又は「環境科学基礎」のいずれか1科目及び「課題研究」
- ・工業に関する学科...「工業技術基礎」及び「課題研究」
- ・家庭に関する学科...「生活産業基礎」及び「課題研究」

ウ 各学科における専門科目の例

課程	学 科	科 目 の 例
農業に関する学科	農 業 科	総合実習 農業情報処理 野菜 果樹 草花 農業経営 農業機械 植物バイオテクノロジー
	森林科学科	総合実習 農業情報処理 森林科学 森林経営 林産加工 測量
	食品化学科	総合実習 農業情報処理 食品製造 食品化学 微生物基礎
工業に関する学科	電 気 科	電気実習 電気製図 工業数理基礎 情報技術基礎 電気基礎 電気機器 電力技術 電子回路
	機 械 科	機械実習 機械製図 工業数理基礎 情報技術基礎 機械工作 機械設計 生産システム技術
	電子機械科	電子機械実習 電子機械製図 工業数理基礎 情報技術基礎 機械設計 電子機械 電気基礎 電子回路 電子計算制御
家庭に関する学科	ライフデザイン科	家庭情報処理 消費生活 発達と保育 児童文化 家庭看護・福祉 リビングデザイン 被服製作 フードデザイン 調理
	フードデザイン科	家庭情報処理 フードデザイン 食文化 調理 栄養 食品 食品衛生 公衆衛生

エ 選択的に履修できる科目（普通科目・専門科目）

農業、工業及び家庭に関する3学科の科目の構成を踏まえながら、今後教育課程を編成する中で検討する。

オ 総合的な学習の時間

総合的な学習の時間においては、地域や学校、生徒の実態等に応じて、横断的・総合的な学習や生徒の興味・関心等に基づく学習を行う。

## 6 施設・設備

施設・設備については、教育課程の基本方針や設置教科・科目等の検討結果を踏まえ、既存施設・設備の有効活用を基本に、必要な施設・設備の計画的な整備に努めることとする。

## 7 特 長

秩父地区総合技術高校の主な特長は、次のとおりである。

農業、工業及び家庭に関する3学科を有する総合技術高校とする。 自己の特性や進路等に応じ、学科の枠をこえた履修を可能とする総合選択制を導入する。 企業との連携を進め、インターンシップ（就業体験）や企業のスペシャリストを積極的に活用する。
---

### 《 参 考 》

再編整備対象校の現行の学科、募集人員と新校設置時の学科、想定募集人員は、次のとおりである。

現 行（平成14年度）			新校設置時（平成17年度）		
学 校 名	学 科	募集人員	新校のタイプ	学 科	想定募集人員
秩父農工	農 業	160	秩父地区総合技術高校	農 業	120
	工 業	160		工 業	120
秩父東	普 通	160		家 庭	80

## 秩父地区総合技術高校準備委員会の審議経過

開催年月日	審 議 内 容
平成14年 2月20日	第1回（他地区と合同） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 21世紀いきいきハイスクール推進計画及び21世紀いきいきハイスクール前期再編整備計画の概要</li> <li>・ 新校準備委員会及び専門部会</li> <li>・ 検討事項及び検討日程</li> </ul>
平成14年 4月16日	第2回 ・新しい学校像、育てたい生徒像
平成14年 7月15日	第3回 ・新しい学校像、育てたい生徒像 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学科の方向性</li> </ul>
平成14年 9月24日	第4回 ・学科の設置 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育課程の基本方針</li> </ul>
平成14年10月21日	第5回 ・学科の設置 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育課程の基本方針</li> <li>・ 想定募集人員</li> <li>・ 「中間まとめ」</li> </ul>
平成15年 1月24日	第6回 ・「中間まとめ」に対する主な御意見 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学科の設置</li> </ul>
平成15年 3月19日	第7回 ・秩父地区総合技術高校準備委員会報告書

## 秩父地区総合技術高校準備委員会専門部会の審議経過

開催年月日	審 議 内 容
平成14年 2月20日	第1回（他地区と合同） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 21世紀いきいきハイスクール前期再編整備計画の概要</li> <li>・ 新校準備委員会及び専門部会</li> <li>・ 検討事項及び検討日程</li> <li>・ 第2回新校準備委員会専門部会</li> </ul>
平成14年 4月25日	第2回 ・新しい学校像、育てたい生徒像
平成14年 6月 7日	第3回 ・新しい学校像、育てたい生徒像 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新校の特色化・方向性</li> </ul>
平成14年 7月 5日	第4回 ・学科の方向性
平成14年 9月13日	第5回 ・学科の方向性 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育課程の基本方針</li> </ul>
平成14年10月16日	第6回 ・学科の設置 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 教育課程の基本方針</li> </ul>
平成14年12月17日	第7回 ・学科の設置 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「中間まとめ」に対する主な御意見</li> </ul>
平成15年 1月 8日	第8回 ・学科の設置
平成15年 1月21日	第9回 ・学科の設置 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「中間まとめ」に対する主な御意見</li> </ul>
平成15年 3月10日	第10回 ・設置する学科等 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 設置教科・科目等</li> <li>・ 施設・設備</li> </ul>

## 新校準備委員会設置要綱

### (設置)

第1条 「21世紀いきいきハイスクール前期再編整備計画」(以下「再編整備計画」という。)の円滑な推進を図るため、再編整備計画に基づき新たに設置される高校(以下「新校」という。)ごとに、別表1に定める新校準備委員会(以下「委員会」という。)を設置する。

### (所掌事項)

第2条 委員会は、次に掲げる事項について所掌する。

- (1) 新校の基本的枠組み、教育課程及び教育内容に関すること。
- (2) 新校への移行の円滑な推進に関すること。
- (3) その他新校の設置に関すること。

### (構成)

第3条 委員会は、別表2に掲げる者をもって構成する。

- 2 委員会の構成員(以下「委員」という。)は、教育長が委嘱または任命する。
- 3 委員会に委員長及び副委員長を置き、委員の互選により選任する。
- 4 委員長は、委員会を代表し、会務を統括する。

### (会議)

第4条 委員長は、委員会の会議を招集し、主宰する。

- 2 委員長は必要に応じて、関係者の出席を求め、意見を聴くことができる。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

### (会議の公開)

第5条 委員会の会議は、原則として公開とする。ただし、出席した委員の3分の2以上の多数で議決したときは、非公開とすることができる。

### (設置期間)

第6条 委員会の設置期間は、委員会が設置された日から平成15年3月31日までとする。

### (専門部会)

第7条 委員会に、専門的事項を調査検討するため、専門部会を置く。

- 2 専門部会は、部会長及び部会員で構成し、別表3に掲げる職にある者をもって充てる。
- 3 部会長は、部会員の中から、委員会の委員長が指名する職にある者をもって充て、専門部会を統括する。
- 4 部会長は、専門部会の会議を招集し、主宰する。
- 5 部会長は、必要に応じて、関係者の出席を求め、意見を聴くことができる。
- 6 専門部会は、原則として公開とする。ただし、出席した部会員の3分の2以上の多数で議決したときは、非公開とすることができる。

### (庶務)

第8条 委員会及び専門部会の庶務は、教育局管理部高校改革推進室長において処理する。

### (その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、委員会及び専門部会の運営について必要な事項は委員長が別に定める。

### 附 則

この要綱は、平成14年2月19日から施行する。

### 附 則

この要綱は、平成14年4月1日から施行する。

別表 1

## 新校準備委員会

	再編整備対象校
比企地区総合学科高校準備委員会	滑川高校 吉見高校
秩父地区総合技術高校準備委員会	秩父農工高校 秩父東高校
行田地区総合高校準備委員会	行田進修館高校 行田工業高校 行田女子高校
南部地区パレットスクール準備委員会	戸田高校 浦和商业高校(定) 与野高校(定) 蕨高校(定)

別表 2

## 新校準備委員会委員

地元関係者	地元市町代表 地元教育委員会代表 地元関係者
学校関係者	中学校長会地区代表 再編整備対象高校長
教育局	管理部参事 高校改革推進室長

別表 3

## 専門部会

所属課等	部会員
再編整備対象校	校長 教頭 事務長又は事務室長(新校設置校) 校長の指定する教諭(各校1名)
財務課	教育主幹 高等学校施設担当主査
高校教育課	教員人事担当管理主事 学事担当管理主事 事務職員人事担当主査
指導課	指導主事 振興助成担当主査
高校改革推進室長	室長 主幹 教育主幹 管理主事 主査 主任

秩父地区総合技術高校準備委員会委員名簿

	職名等	氏名	備考
地元・学校 関係者	秩父市助役	浜田今朝二	
	秩父市教育委員会教育長	浅見昌之助	
	島崎(株)代表取締役	嶋崎洋子	
	秩父市立大田中学校長	岩崎憲一	
	秩父農工高校長	鈴木峯一	
	秩父東高校長	雨宮勝	H14.2.20 ~ H14.3.31
	秩父東高校長	鈴木幸博	H14.4.1 ~ H15.3.31
教育局 関係者	指導部長	森正博	H14.2.20 ~ H14.3.31
	管理部参事	朝倉恒夫	H14.4.1 ~ H15.3.31
	高校改革推進室長	前島富雄	H14.2.20 ~ H14.3.31
	高校改革推進室長	真下茂	H14.4.1 ~ H15.3.31

委員の任期は、平成14年2月20日から平成15年3月31日までである。

秩父地区総合技術高校準備委員会専門部会名簿

所 属	職 名	氏 名	備 考
秩父農工高等学校	校 長	鈴 木 峯 一	
秩父農工高等学校	教 頭	小 峯 理 介	H14.2.20 ~ H14.3.31
秩父農工高等学校	教 頭	竹 澤 優	H14.4. 1 ~ H15.3.31
秩父農工高等学校	事務室長	神 林 清 一	
秩父農工高等学校	教 諭	浅 田 章 一	
秩父東高等学校	校 長	雨 宮 勝	H14.2.20 ~ H14.3.31
秩父東高等学校	校 長	鈴 木 幸 博	H14.4. 1 ~ H15.3.31
秩父東高等学校	教 頭	松 本 孝 史	
秩父東高等学校	教 頭	高 橋 幸 三	H14.4. 1 ~ H15.3.31
秩父東高等学校	教 諭	町 田 邦 弘	H14.2.20 ~ H14.3.31
秩父東高等学校	教 諭	池 田 紀 実	H14.4. 1 ~ H15.3.31
財 務 課	教育主幹	岡 村 和 典	H14.4. 1 ~ H15.3.31
財 務 課	主 査	吉 田 浩 士	
高 校 教 育 課	管理主事兼主査	渡 邊 亮	
高 校 教 育 課	管理主事兼主査	高 田 直 芳	
高 校 教 育 課	主 査	橋 本 強	
指 導 課	指導主事兼主査	深 谷 敬 子	H14.2.20 ~ H14.3.31
指 導 課	指導主事兼主査	一 谷 記 由	H14.4. 1 ~ H15.3.31
指 導 課	指導主事	竹 本 政 弘	
指 導 課	主 査	志 村 進	
高校改革推進室長	室 長	前 島 富 雄	H14.2.20 ~ H14.3.31
高校改革推進室長	室 長	真 下 茂	H14.4. 1 ~ H15.3.31
高校改革推進室長	管理部副参事兼主幹	長谷川 清 司	H14.4. 1 ~ H15.3.31
高校改革推進室長	主任管理主事兼教育主幹	高 橋 丘	H14.2.20 ~ H14.3.31
高校改革推進室長	教育主幹	塩野谷 孝 志	H14.2.20 ~ H14.3.31
高校改革推進室長	教育主幹	井 田 秀 夫	H14.4. 1 ~ H15.3.31
高校改革推進室長	管理主事	河原塚 努	H14.2.20 ~ H14.3.31
高校改革推進室長	管理主事	吉 岡 秀 樹	
高校改革推進室長	管理主事	森 一 夫	H14.4. 1 ~ H15.3.31
高校改革推進室長	主 査	小 林 裕 一	
高校改革推進室長	主 任	渡 辺 悟	H14.4. 1 ~ H15.3.31

部会員の任期は、平成14年2月20日から平成15年3月31日までである。